

第49回 山梨県中学生空手道選手権大会(少年少女中学生大会)実施要項

県連用

1. 主催 山梨県空手道連盟
2. 主管 山梨県中学校空手道連盟
3. 期日 令和4年6月19日(日)

開場8:00 審判会議8:30 競技開始9:00

4. 会場 小瀬スポーツ公園 武道館メインアリーナ
5. 競技種目 中学1年生～3年生

	組手競技	形競技
男子	・学年オープン個人組手	・学年オープン個人形
女子	・学年オープン個人組手	・学年オープン個人形

6. 大会運営 山梨県空手道連盟及び山梨県中学校空手道連盟があたる。
7. 大会審判 (公財)全日本空手道連盟公認審判員があたる。
8. 競技規定・方法

(1)競技規定

(公財)全空連組手競技規定、形競技規定及び山梨県中空連の申し合わせ事項による。

(2)競技方法

個人種目

①形競技は学年オープンで行い、得点方式とする。

一回戦は全空連第一指定形

二回戦は全空連第二指定形

三回戦以降は得意形とする

※同点による再演武については、その回戦の規定のなかで行い、使用した形と同様でも構わない。

②組手競技は学年オープンのトーナメント方式とする。

・勝敗は6ポイント差とする。

・競技時間はすべて1分30秒間のフルタイムとする。

団体種目

団体種目については「中学校選手権大会」の要項に記載されています。ご確認ください。

(3)その他

組手競技には(公財)全日本空手道連盟指定の安全具を必ず着用する。

ア:男子組手競技は次の6点 拳サポーター(グローブタイプ)、ファールカップ、ニューメンホー(VI～)+マウスシールド、ボディープロテクター、シンガード、インステップガード(赤青、白どちらでも可とする但し全空連検定品に限る)

イ:女子組手競技は次の5点 拳サポーター(グローブタイプ)、ボディープロテクター、ニューメンホー(VI～)+マウスシールド、シンガード、インステップガード(赤青、白どちらでも可とする但し全空連検定品に限る)

9. 表彰 1～3位まで表彰する

10. 出場資格

- (1)山梨県空手道連盟に所属の道場から参加申し込みのあった中学校生徒(1～3年生)
- (2)全日本空手道連盟及び山梨県空手道連盟に中学生登録をしてある者
- (3)全空連組手競技規定・形競技規定で、指導を受け、試合をすることができる者
- (4)全空連公認級・段を取得している者
- (5)団体種目は1チーム登録選手5名までの3人制とする
- (6)団体種目に関しては、「第24回山梨県中学校空手道選手権大会」が中止された場合にのみ行うので、全員の在籍中学校が同じであることを確認する。チーム編成の関係で他道場との合同チームも可とする

11. 参加料 個人種目: 1種目2000円 , 2種目(形・組手両方)4000円

(傷害保険料込み)

団体種目: 参加料は徴収しません

* 道場(スポーツ少年団)ごとまとめて、下記口座に5月23日～6月3日の間に振り込んで下さい

振込先:山梨中央銀行 石和支店 (普通)1001174 山梨県空手道連盟

大会委員会 飯野秀一

(* 振込者氏名欄は、団体名→氏名順)

12. 組合せ抽選 主催者並びに主管者が行う。

13. 参加申込み

(1)別紙申込用紙に記入し、道場指導者等を通じて申込む。(郵送かE-mailのどちらか)

* 振込領収書のコピーを必ず添付して下さい(E-mailで申し込む場合は、振込み日をメールにいれればよい)

(2)申込先

〒400-0842 笛吹市境川町石橋846

●(郵送の場合)→

山梨県空手道連盟 大会委員会 飯野 秀一 宛て

TEL 055-266-8122

●E-mailで申し込む場合 → iino-insatsu@opal.plala.or.jp 飯野秀一 宛

★申込み用のエクセルファイルには、ファイル名に所属団体をつけて、送ってください。

(3)申込締切り 2022年6月3日(金)までに必着のこと<締め切り厳守>

14. その他

(1)今大会、個人種目の1位、2位の者に「全国中学生空手道選手権大会」(鹿児島県)の
出場資格、「関東中学生空手道選手権大会」(埼玉県)の出場資格を与える。

※第29回全国中学生空手道選手権大会5位入賞者には全国大会の参加権があるためシードとする。

※令和4年度(公財)全日本空手道連盟ジュニア強化選手および令和4年度全日本カデットナショナルチーム選出選手は、指定選手として全国大会への参加権を持ちシードする。(要項がまだ出ていないので、変更もありうる。)

※ただし、全国・関東大会の出場については、全空連の公認級・段が必要になるので、公認級・段が無い場合は出場権が無くなる場合がある

(2)参加選手はあらかじめ健康診断を受けておくこと

(3)競技中の疾病、障害などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない

(4)選手は紳士的な態度で競技に臨むこと。選手の染髪、髪型、ピアス、過度の道着の変形等競技者としてふさわしくないと判断された場合、出場を取り消す

(5)参加選手は道着左胸は学校名のみでも可とする

15. 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、教育内大会(県選手権大会)の開催に関する考え方について

(1)感染拡大の状況及び緊急事態宣言発令によっては中止にする場合もある

(2)感染防止のため主催者・主管が決めた措置に従うこと

(3)新型コロナウイルス感染拡大防止対策として入場者の制限を設定する

(4)入場の際は選手・審判・役員には健康管理チェックシートを提出していただきます

(5)参加者は体調がよくない場合(発熱、咳、咽頭痛など)の症状がある場合は参加をしない

(6)同居家族や身近な知人に感染者が出た場合及び感染が疑われている場合は参加しない

(7)参加選手及び関係者で過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は参加しない

(8)入館する方(選手・審判・役員・係員)は必ずマスク着用のこと。無い場合は入館できないこととする

(9)保護者の観戦については、新型コロナウイルスの拡大状況等を考慮し、後日決定する